

えいちぴーぶい
愛知県HPVワクチン
普及啓発シンポジウム

参加
無料

～知ってほしい。子宮頸がんで苦しまないためにできること。～

2024.6.30(日) 15:00～16:30

先着800名(参加無料) 申込期限:6月24日(月)
年齢、性別問わず、どなたでも御参加いただけます。
(手話通訳あり)

☆お申込みはこちらから



第一部 基調講演

「HPVってなあに」

高知大学医学部
臨床感染症学講座 教授
山岸 由佳(やまぎし ゆか)



第二部

～メッセージ動画～

古村 比呂(こむら ひろ)
(俳優、一般社団法人HIRAKU
がんリンパ浮腫と共存 代表理事)

46歳で子宮頸がんと診断、子宮を全摘出。
術後は後遺症のリンパ浮腫を発症。5年後、再発と再々発を克服したものの、2023年1月、再々再発となる。自らの治療のかたわら、がんサバイバーへの情報発信や電話相談など活動を行っている。



SKE
48



SKE48 松本 慈子
(まつもと ちかこ)

SKE
48



SKE48 大村 杏
(おおむら あんず)



平野 良子
(ひらの よしこ)

～パネルディスカッション～

山岸 由佳(基調講演講師)

SKE48 松本 慈子 大村 杏
(LOVEあいちサポーターズ あいち広報大使)
平野 良子

(NPO法人 ミーネット ピアサポーター)

47歳で子宮頸がんを発症し、手術と放射線治療を経験。治療後、乳房の悪性葉状腫瘍を発症。重複がんの後遺症と向き合いながら第二のライフワークとしてピアサポート活動に取り組んでいる。

牛田 享宏

(愛知医科大学医学部 疼痛医学講座 教授)

司会: 堤 里砂(アナウンサー)



牛田 享宏
(うしだ たかひろ)



堤 里砂
(つつみりさ)

○開催場所: ウィルあいち 4階 ウィルホール (名古屋市東区上笠杉町1番地)

○主催: 愛知県、公益社団法人愛知県医師会 ・協力: 愛知医科大学病院
・後援: 愛知県内科医会 愛知県産婦人科医会 愛知県小児科医会

HPVワクチンとは

ヒトパピローマウイルス(HPV)は、性経験のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルスです。子宮頸がんをはじめ、肛門がん、膣がん等、多くの病気に関わっており、特に、近年若い女性の子宮頸がん罹患が増えています。HPVワクチンは、HPVの感染を防ぐ有効な手立てとして子宮頸がんの予防方法の一つとされています。

お問合せ

愛知県保健医療局感染症対策課ワクチングループ
TEL: 052-954-7491

ホームページはこちらから

